

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

アジ研
ワールド・トレンド 2014 7月号
No.225

アジ研
ワールド・トレンド
2014 7月号
No.225

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2014年
〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2 TEL.043-299-9735 FAX.043-299-9736
第20巻第6号 通巻第225号 2014年6月15日発行

編集・発行 日本貿易振興機構アジア経済研究所研究支援部
第20巻第6号 通巻第225号 2014年6月15日発行

特集 WTOドーハラウンドは後発発展途上国に何をもたらしたか

特集 WTOドーハラウンドは 後発発展途上国に何をもたらしたか

7

2014 No.225

現地レポート ●UAE自国民優遇政策の外国人労働者への影響
講演 ●日本における今後の中国研究のあり方

フォトエッセイ ●公園のルール看板と交通標識—文化・環境による規範・法律の違い—



ゼブの角を使ったカトラリー (撮影: 上江洲佐代子)

定価756円 本体700円
ISSN 1341-3406

IDE-JETRO

本誌は「グリーン購入法」の判断基準に従い、再生紙を使用しております。
ISSN 1341-3406

目次

アジア研ワールド・トレンド
2014年 7月号 第225号

1	巻頭エッセイ／ヒュデックの慧眼	中川淳司
特集 WTOドーハラウンドは後発発展途上国に何をもたらしたか		
2	特集にあたって —ドーハラウンドはLDCに何をもたらしたのか—	佐藤 寛
4	無税・無枠措置は後発開発途上国に利益をもたらしたのか	伊藤 匡
6	「貿易のための援助」からみるWTOドーハラウンドの課題	大野 敦
10	WTOにおける途上国優遇制度の見直し論	筋内彰子
14	後発開発途上国における労働問題	中村まり
18	カンボジアとWTO	初鹿野直美
22	貿易と日常的风险 —カンボジアにおける農作物の売買を中心に—	秋保さやか
27	後発開発途上国に対する優遇アクセスの課題 —マダガスカルに対する経済制裁を例に—	福西隆弘
31	マダガスカルにおける「人々の声」調査	上江洲佐代子
36	フォトエッセイ 公園のルール看板と交通標識 —文化・環境による規範・法律の違い—	ケオラ・スックニラン
40	現地レポート UAE 自国民優遇政策の外国人労働者への影響	齋藤 純
43	講演 日本における今後の中国研究のあり方	川島 真
51	異文化言い分 EVEN クアラ Lumpur での子育て記	久保田 聡
52	新刊紹介 玉村千治・桑森啓編「国際産業連関分析論—理論と応用—」	玉村千治・桑森 啓
53	ライブラリ・コーナー インドネシアの森林破壊を知る	高橋宗生
54	連載／アジア研図書館を使い倒す 第18回 アジア研図書館は知のテーマパーク	豊田優美子
55	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
60	アジア研だより	

表紙写真：マダガスカルの欧州市場向け縫製工場。スモック部分の皺は手作業。この機械でひとつひとつの皺を寄せている。ものすごく時間がかかる作業。(撮影：上江洲佐代子)

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶ウェブ雑誌『中東レビュー』の掲載

http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Me_review/

アジア経済研究所内外にあって中東地域に関心を寄せる方々の、知的・情動的な交流のフォーラムとなることを目指し、ウェブ雑誌『中東レビュー』を企画しました。

今回、不定期刊行のウェブ雑誌『中東レビュー』を新たに企画するにあたり、そのひとつの核として位置づけているのが「中東政治経済レポート」の連載です。「中東政治経済レポート」はアジ研の中東関係の若手研究者を中心に、担当する国・地域の政治・経済および社会についての情勢レポートを随時ウェブ発信し、これを年に一度再編集して年次レポートとして継続的に提供していく予定です。

『中東レビュー』のもうひとつの核は、変動しつつある現代中東を対象とした社会科学的な論稿の掲載です。論稿についても随時ウェブサイトに掲載していくことで、執筆から発表までのタイムラグを短縮し、かつこれを『中東レビュー』の総集編に収録する段階で最終的にテキストを確定するという二段階方式を採用。なお使用言語は当面日本語と英語の2カ国語を想定しており、これによって従来よりも広範囲の知的交流を図っていきたいと考えています。

▶資料展「目でみるブラジル」

6月12日からブラジルでサッカーW杯、さらに2016年にはリオ5輪が開催され日本国内でブラジルへの関心の高まりが期待されます。利用者の方々に研究所図書館、ラテンアメリカ資料への関心を促すため「目でみるブラジル」を開催いたします。

開催期間：2014年6月9日(月)～7月30日(水)

開催場所：アジア経済研究所図書館1階閲覧室

ギャラリートーク：開催期間中の毎週水曜日

14:00～14:20

ワールドカップ、オリンピック関連のブラジルの新聞/雑誌記事を中心に、展示資料を紹介します。

展示資料

- ブラジル関係の資料約100点(日本語資料中心)
- ワールドカップ、オリンピックの報道が掲載されているブラジルの雑誌、新聞を簡単な開設をつけて展示。
- 解説パネル約4枚
- 写真約20枚

配布物 展示資料リスト、アジア経済研究所図書館パンフレット類など

▶最近のウェブ掲載レポート

<http://www.ide.go.jp/Japanese/>

- 英国における『ビジネスと開発』研究について 5月12日
- シリコンバレーの製薬ベンチャー起業家：Sam Chow(周三郎)氏の歩み 5月7日
- シリコンバレーの「メンター型CEO」：連続起業家Hsing Kung氏の歩み 5月7日
- ブラジル経済動向レポート：W杯を前にした懸念 5月7日
- ODAをラディカルに考え直す(アジ研ポリシー・ブリーフNo.37) 5月2日
- 援助政策を考え直す 経済学から国際政治学へ(アジ研ポリシー・ブリーフNo.36) 5月2日
- 日台ビジネスアライアンスの新たな可能性 4月22日
- 学生による立法院占拠事件と兩岸サービス貿易協定(前編) 4月17日

2014年8月号特集の予告

「途上国の出会いと結婚」

異性(あるいは同性)間の交際や結婚のありかたは、その国の文化や政治経済状況を色濃く反映する。一方晩婚化、外国人を紹介する結婚仲介ビジネスなどは、いまや多くの国に共通する現象である。出会いと結婚という身近なテーマを通じて、異文化に対する読者の関心に応え、理解を深めることを目指したい。(7月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジ研ワールド・トレンド

第20巻第6号 通巻225号

2014年6月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 若越印刷株式会社

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2014年

《個人会員》ご入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費は10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです。

- 「アジ研ワールド・トレンド」(月刊)送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出(登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物(単行書)1点を追加配付いたします。
- 各種料金割引
- 講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

《アジ研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之(委員長)、任哲、鈴木有理佳、岡 奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、橋口善浩、磯野生茂、小林磨理恵、野村茂樹、新田淳一、安倍 誠、青山由紀子、真田孝之

アジア経済研究所出版物のご案内

『途上国からみた「貿易と環境」—新しいシステム構築への模索—』

箭内彰子・道田悦代編 / 本体価格 4,200 円 + 税 / A5 判 / 322p. / 2014 年 3 月発行 / ISBN9784258046102

国際的な環境政策における途上国の重要性が増している。貿易を通じた途上国への環境影響とその視座を検討し、グローバル化のなか実効性のある貿易・環境政策を探る。(研究双書 No.610)

- 序 章 開発途上国をめぐる「貿易と環境」問題 / 箭内彰子・道田悦代
 - 第 I 部 「貿易と環境」の各分野における課題
- 第 1 章 経済のグローバル化における気候変動に関する国際制度の変容と貿易レジーム / 高村ゆかり
- 第 2 章 有害廃棄物の越境移動管理と開発途上国 / 小島道一
- 第 3 章 開発途上国の森林の持続可能性に有効な政策手段は何か? / 島本美保子
- 第 4 章 製品環境規制がサプライチェーンを通じて開発途上国に与える影響—化学物質規制の事例— / 道田悦代
- 第 5 章 開発途上国の食品貿易と食品安全規制 / 飯野 文
 - 第 II 部 環境分野横断的な課題
- 第 6 章 「貿易と環境」における途上国優遇措置 / 箭内彰子
- 第 7 章 環境保全にかかわる補助金と WTO 法 / 高村ゆかり
- 第 8 章 環境・食品安全分野におけるプライベート・スタンダード / 道田悦代
- 第 9 章 地域貿易協定における環境条項 / 箭内彰子
- 第 10 章 貿易と環境分野の効果的なキャパシティ・ディベロップメントに向けて / 小島道一

『東アジアにおける移民労働者の法制度

—送出国と受入国の共通基盤の構築に向けて—』

山田美和編 / 本体価格 3,600 円 + 税 / A5 判 / 288p. / 2014 年 3 月発行 / ISBN9784258046119

東アジアが ASEAN を中心に自由貿易協定で繋がる現在、労働力の需要と供給における相互依存が高まっている。東アジア各国の移民労働者に関する法制度・政策を分析し、経済統合における労働市場のあり方を問う。(研究双書 No.611)

- 序 章 東アジアにおける移民労働者の法制度—送出国と受入国の共通基盤の構築に向けて / 山田美和
- 第 1 章 中国の労働者送り出し政策と法—対外労働輸出の管理を中心に / 小林昌之
- 第 2 章 インドネシアの労働者送り出し政策と法
 - 民主化改革下の移住労働者法運用と「人権」概念普及の課題 / 奥島美夏
- 第 3 章 フィリピンの労働者送り出し政策と法—東アジア最大の送出国の経験と展望 / 知花いづみ
- 第 4 章 タイにおける移民労働者受け入れ政策の現状と課題—メコン地域の中心として / 山田美和
- 第 5 章 ベトナムにおける国際労働移動—「失踪」問題と労働者送り出し・受け入れ制度 / 石塚二葉
- 第 6 章 カンボジアの移民労働者政策—新興送出国の制度づくりと課題 / 初鹿野直美
- 第 7 章 東アジアにおける外国人雇用法制の考察 / 今泉慎也